

北海道自転車競技連盟
会員及び役員の皆様へ

平成23年3月28日
北海道自転車競技連盟
理事長 小野 盛秀

東北地方太平洋沖地震被災者に対する義捐金の募金について

平素 本連盟の事業及びスポーツの振興に対して種々ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、想定外の規模で東北地方と北海道の太平洋沖側を中心に甚大な被害に見舞われました。被災されました関係の皆様方には心からお見舞いを申し上げます。

報道などで十分承知のことと思いますが、家族で楽しみにしていたスポーツ観戦の予定、一生懸命試合に向け努力した日々、友人と一緒に歩いた道、仲間と一緒に遊んだ広場があっという間に無くなりました。そして、日が経つにつれ悲惨な被害状況の全貌が明らかにされています。

これから先の復興には、気の遠くなるような時間と多くの困難が予想されますが、出来るだけ早い復興を願わずにはられません。

さて、いま私たちが出来ることはなんでしょうか。スポーツを愛する人たちがいま困っています。会員及び役員皆様におきましては、すでに被災地に向けた支援などについてご対応いただいていることと思いますが、スポーツ界が一丸となって被災された皆さんが一刻も早く笑顔を取り戻していただきたいという総意を伝えるため、日本自転車競技連盟（JCF）が義援金の受入口座の準備を進めております。つきましては、各会員皆様及び役員皆様など義捐金の募金を積極的に呼びかけていただき、支援の輪を広げていただきますようお願いいたします。

なお、詳細につきましては後日 JCF からの正式文書が発行されましたら再度ホームページに掲載しますので宜しくお願いします。

北海道自転車競技連盟
総務委員長 勝見 洋一
<http://www.sapporo-cf.jp>